

二ともに生きる暮らしをめざして二  
尾張地域福祉を考える会  
まごころサービス尾張センター

# コスモス通信

平成6年 8月1日 No. 14  
〒491 一宮市北園通5-6-4 五藤荘205号  
☎ 0586-73-8707

一宮青年会議所主催の

## 地域活性化フォーラム

「これでいいのか？今この地域！」福祉問題分科会(第3分科)

8月7日(日) 午後1時15分～午後2時45分

愛知県一宮市尾張センター

このほど「集まれ地球市民」と題し一宮青年会議所が主催するフォーラムの福祉問題分科会にまごころサービス尾張センターも参加を依頼されました。当日この分科会には県の社会福祉協議会の丹羽部長や一宮市福祉部長さらに当センターの利用会員の水野さんも参加されると伺っております。

まごころサービス等についてのお話しを10分間させていただけるとのことですので地域の皆様にご理解いただけるよい機会だと思っています。

このほか経済、環境、文化の分科会も同時に開かれます。

続いて国際政治学者の外添要一氏の講演会(午後3時～4時20分)があり、その後、各分科会のパネルディスカッションが開催されます。皆さんも是非ご参加下さい。

尚「集まれ地球市民」フェスティバルは午前9時～午後6時



### 感謝 謝辞

この度、T氏よりたくさんの特別会費をいただきました。ご好意に感謝し、会の運営に使わせていただきます。ありがとうございました。

お菓子作りの  
ご参加下さい  
九月二十五日に行います一周年記念講演会終了後資金作りの為のバザーを行います。  
今年皆さんでお菓子作り、資金確保の一助としたいと思います。お菓子作りには皆さんのお手伝いをお願い致します。  
とき・九月二十一日(水) 十時～十六時  
ところ・ききょう会館 調理室  
指導・協力会員 川崎ユミ子さん

### 9月の定例会は

9月5日(月) 午前10時～11時30分 思いやり会館

この日は、ケアはお休みです。事務所も午前中はお休み致します。利用会員さんご承知下さい。協力会員さんは必ずご出席下さい。

まごころサービス尾張センターが「地域に安心の窓口を」と念願し発足してから一年が経過致しました。利用の壁は厚く、わずかな経験ではありませんが、この活動がこれからの高齢社会に必要であろうことは、実感として受け止めております。人にかかわるこの活動の興行きの深さを痛感し、また、家族の介護力の限界も、かいまみた気が致します。

もっとみんなが声をだしたら  
もっとみんなが変わったら  
もっといきいき出来るはず  
この問題は、誰もが避けることの出来ない自分自身の事だと気付いたら、みんな考えてみましょう。一周年を迎え、その機会を作りました。

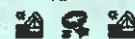
早川先生のお話で、心に何かをためていただければ幸いです。



### 早川一光氏のプロフィール

大正13年愛知県に生まれる。京都府立医科大学を卒業。昭和25年京都西陣に住民出資の白峰診療所を創設。堀川病院に発展し、院長、理事長を経て顧問。

医の心を求め実践する会を結成。京都市老人福祉センター相談医。ぼけ老人をかかえる家族の会顧問。長く臨床医をつづけてこられたが、もはや人間を医学だけの面ではなくて、哲学・宗教・文学・倫理・芸術の面からも掘り下げてアプローチしていかななくては本当の人間の対応ができないと、総合人間研究所を設立、現在所長。  
著書・・・「わらじ医者京日記」「畳の上で犬往生」等



### お盆休み

8月13日(土)～15日(月)

但し一宮駅前センターはあり



### 6月会員登録状況

協力会員	40人
利用会員	20人
賛助会員	92人
計	152人

### 6月活動状況

活動件数	7件
活動人数	23人
活動時間	78.5時間

尾張地域福祉を考える会 まごころサービス尾張センター  
開設一周年記念行事  
講演会を開催

テーマ

「いきいきと生きる」

講師

早川一光氏

日時

平成六年九月二十五日(日)  
午前10時～12時

会場

一宮市民会館 一階 大会議室

参加費

三〇〇円

◆講演後、会場にて手作り品のバザーを行います